

トリコモナス症について

膣トリコモナスを原因とする原虫症の一つで、性行為により直接伝播します。潜伏期間は2～3週間で、女性では外陰・膣の灼熱感、掻痒感、悪臭のある帯下が増加、男性では排尿時痛、排膿を認めます。無症状のことも多いです。

検査

膣分泌物、尿道分泌物を顕微鏡で観察して、原虫を確認します。培養検査も有用です。

治療

- ①フラジール(250mg) 1回1錠 1日2回 10日間
- ②チニダゾール(200mg) 1日1錠 1日2回 7日間
- ③チニダゾール(500mg) 1回4錠 頓用
- ④フラジール膣錠(250mg) 1回1錠 1日1回 10日間

男性は①～③のいずれか、女性は①～③のいずれかに④を併用します。内服後に尿が暗赤色に変色します。